

人が感じる暑さは、気温だけでなく、湿度や風、日射などのいろいろな要素に影響されます。まちなかの暑さ対策として、日差しを遮ったり、地面が熱くならないように工夫することで、人が感じる暑さ、つまり『体感温度』を改善出来ます。

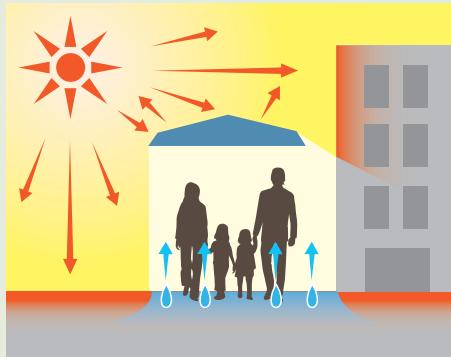
### 3 水で冷やす

日差しを遮り、水の気化熱を活用して地面や壁や空気などを冷やすことで、積極的に涼しさをつくりましょう。

#### 地面を冷やしましょう！

##### 日よけ+保水化・打ち水など

- ◆日よけの下で、水をまいて地面を冷やす→日よけ効果に加えて体感温度は1°Cほど低下



#### 空気を冷やしましょう！

##### 日よけ+細かい水のミスト

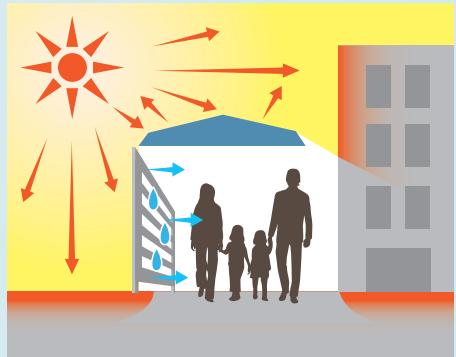
- ◆日よけの下で、細かい水のミストを使って局所的に空気を冷やす→日よけ効果に加えて体感温度は1°Cほど低下



#### 壁などを冷やしましょう！

##### 日よけ+冷やした壁など

- ◆日よけの下で、細かい水を使って冷やした壁などをつくる→日よけ効果に加えて体感温度は1~2°Cほど低下。



33°C

32°C

30°C

複合的に  
対策を組み合わせ  
ましょう！

まちなかが涼しくなった！



#### 日よけ+保水化+冷やした壁+細かい水のミスト

- ◆日差しをブロック
- ◆地面や壁などからの熱を減らす
- ◆空気を冷やす
- ◆壁などを冷やす

40°Cだった  
体感温度が  
30°Cに！

